

# 志田雄一郎

区議会レポート  
2024年 新年度号



編集・発行：立憲民主党・無所属クラブ

住所：新宿区歌舞伎町1-4-1 新宿区役所 5階  
電話：03-5273-3555 FAX：03-3209-1077



(しだ・ゆういちろう) 1967(昭和42)年新宿区生まれ。現在7期目。三栄町保育園、四谷四小、四谷一中、東京学園高校卒。 予算特別委員長、決算特別委員長などを歴任。現在、環境建設委員会、本庁舎対策等特別委員会に所属。

## 令和6年度 予算をお知らせします

HPで詳しく



### 6年度に実施する 第三次実行計画事業の内訳

(198億7,530万円)  
[ ]内は特別会計(内数)

第三次実行計画は、総合計画の5つの基本政策に基づき、6年度～9年度に計画的・優先的に推進する事業をまとめたものです。

- 基本政策Ⅰ 暮らしやすさ1番の新宿 54億4,002万2千円 [2,903万3千円]
- 基本政策Ⅱ 新宿の高度防災都市化と安全安心の強化 25億3,306万円
- 基本政策Ⅲ 賑わい都市・新宿の創造 25億7,585万6千円
- 基本政策Ⅳ 健全な区財政の確立 92億8,346万6千円 [233万8千円]
- 基本政策Ⅴ 好感度1番の区役所 4,289万6千円 [310万8千円]

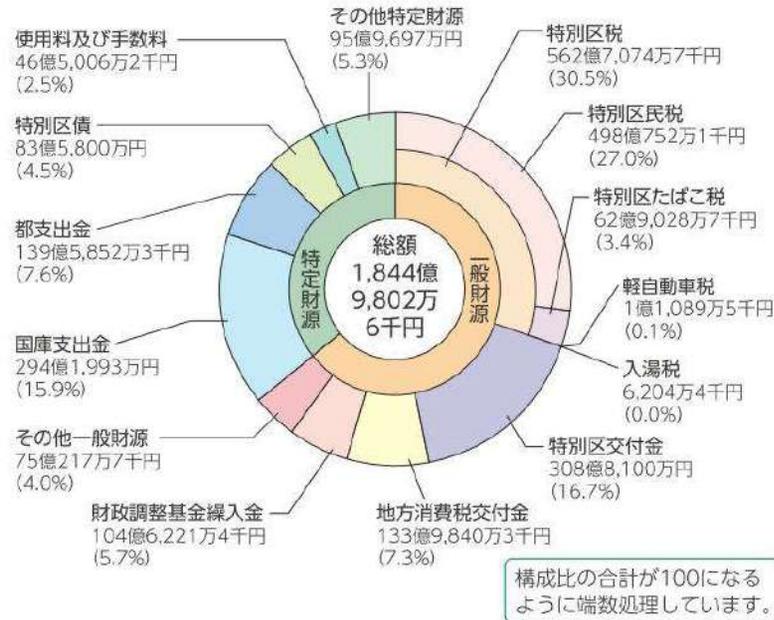
### 6年度会計別当初予算

(△は減)

会計区分	6年度予算額	増減額(5年度比)	増減率
一般会計	1,844億9,802万6千円	150億3,745万7千円	8.9%
国民健康保険特別会計	396億1,546万2千円	7億6,350万1千円	2.0%
介護保険特別会計	261億9,565万5千円	△17億3,521万1千円	△6.2%
後期高齢者医療特別会計	86億9,645万4千円	3億7,217万9千円	4.5%
合計	2,590億559万7千円	144億3,792万6千円	5.9%

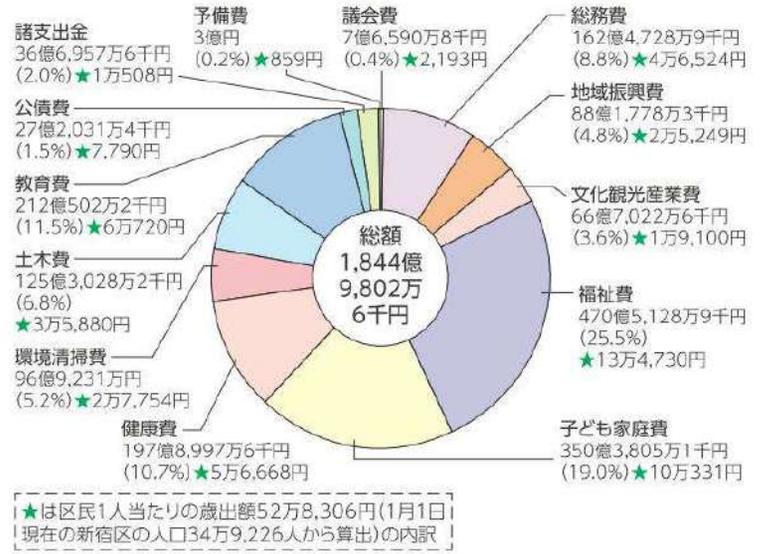
### 一般会計歳入予算の内訳

一般財源:1,185億1,454万1千円(64.2%)  
特定財源:659億8,348万5千円(35.8%)



### 一般会計歳出予算の内訳

構成比の合計が100になるように端数処理しています。



## 令和6年度 予算に対する会派の意見

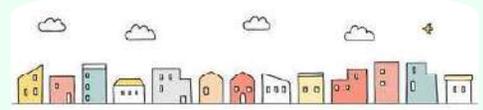
今回の予算は、「第三次実行計画を的確に始動させ、区民生活を支えるとともに、区政課題の解決に向け確かな歩みを進める予算」と位置づけ、第1に、社会経済情勢の動向を的確に見極めながら、限られた財源を優先的に配分すること、第2に、行政評価に加えて徹底した状況分析を行ったうえで、デジタル技術等を活用して効果的・効率的な事業に再構築するなど、事務事業のさらなる見直しを図ること、との2点を基本に編成されました。

第三次実行計画期間中の財政収支見通しは、4年間の財源不足額は合計で159億円、令和9年度末財政調整基金残高は212億円まで低下する見込みとなります。財政調整基金の残高についての課題だけでなく、社会情勢を鑑みると、終わらない物価高騰、不安定な財政運営となることが見込まれます。そうした中でも、誰もが安心して住み続けられるまちづくりに取り組んでいかなければなりません。

私たちは安心して暮らすことができるまちづくりの施策であるか、未来の新宿を担う子どもたちを支え、女性の活躍や高齢者や障がい者の方々などに配慮ある施策となっているか、多文化共生や産業振興など様々な観点からの施策が展開されているのか、また、受益者負担や世代間の公平性においてバランスが取れた施策が行われているのかといった視点で質疑に臨ませていただきました。

能登半島地震を受けて防災への取り組みを推進し、職員の働き方の環境を整備することで区民サービスを充実すること、充実した情報発信、高齢者や障がい者へきめ細かい対策をとること、デジタル化社会で取り残されないような施策について、人権を守り人に優しい新宿であるための新たな提案など多くの要望を致しました。

こうしたことを今後活かしていただくよう強く要望し、すべての予算に賛成しました。



## 令和6年第1回定例会代表質問

(会派を代表して私が行った質問と答弁を抜粋して記載しております)

### ・令和6年度予算と区政の基本方針について

#### 【質問1】

- 1、法人住民税の一部国税化と、ふるさと納税が令和6年度予算に与える影響額は？
- 2、国民健康保険特別会計への法廷外繰入金の縮減に向けた取り組みは？
- 3、国による法人住民税の一部国税化やふるさと納税等の不合理な税制改正の改善に向け、多くの区民とともに働きかけを行い、貴重な税金を取り戻して欲しい。

#### 【質問1に対する答弁】 (区長)

- 1、法人住民税の一部国税化による影響額は約60億円、ふるさと納税による影響額は約48億円。
- 2、令和7年度からの特別区民税等との滞納整理業務の一元化により収納状況は改善され、法廷外繰入金を縮減出来ると考える。また、国に対し、構造的課題への対応や制度の抜本改革を強く求めていく。
- 3、区民に実情を知ってもらうことが重要。引き続き区長会や都との連携等、あらゆる機会を通じて地方税財源の拡充を強く主張していく。

### ・防災対策について

#### 【質問2】

- 1、登半島地震で得られる知見を区の地域防災計画へどのように活かしていくか？
- 2、福祉避難所の施設自体が損壊する場合、施設の職員が被災し、人員が不足する場合を想定した支援策は？
- 3、女性をはじめ配慮を要する方の避難所の設置・運営などの支援体制の整備にどう取り組むか？

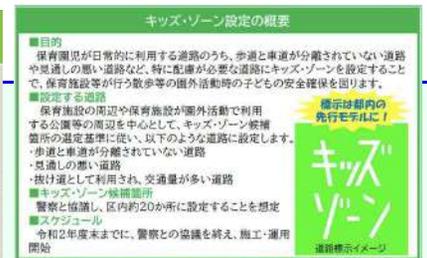
#### 【質問2に対する答弁】 (区長)

- 1、「安全な交通ネットワーク及びライフライン等の確保」「情報通信の確保」「避難所の管理運営」などについても、目標や予防・応急対策などを掲げており、3月に公表する予定。
- 2、福祉避難所が損壊した場合は重度の要介護者や障害者など、必要性の高い方から順次、開設済みの福祉避難所で受け入れる。人員確保については、東京都に福祉専門職員の派遣要請を行う。また区では、区内介護・障害福祉サービス等事業者同士の災害時における協力体制の構築について働きかけを進める。
- 3、これまでに避難所管理運営協議会の中に「女性・子ども部」を設置した。また、2地区で参加された方々のご意見を踏まえ、停電時や夜間にトイレで使用する照明、高齢者や障害者のためのエアマット等を配備した。さらに避難所運営において女性の参画を増やすための工夫や、男女の区別なく役割を分担すべきといった意見をいただいた。  
今後は、避難所運営において女性の参画及び女性や要配慮者の視点に立った避難所運営の検討を働きかけ、さらなる避難所の支援体制整備を進める。

### ・安全な道路の環境整備について

#### 【質問3】

- 1、子育て施設につながる道路の安全対策についての現状は？
- 2、港区の「子育て送迎ルート」の取り組みは、公・私立幼稚園・保育園、インターナショナルスクールにつながる区道に路面標示や案内標識を設置し、子どもを乗せた自転車やベビーカーが安全に通行出来るよう注意喚起している。子育て施設につながる道路の安全対策をきめ細かく行い、利用者に意識を促すことから参考としては？



(港区HPより)



#### 【質問3に対する答弁】 (区長)

- 1、令和元年に区内の保育園・幼稚園など173施設の散歩ルートなどの安全対策を実施した。また、定期的に行っている交通安全総点検に加え、令和3年に全区立小学校に確認し、必要な対策を実施した。この他、幼稚園・保育園から個別に要望があれば適宜点検している。このような取り組みを通じて、車両の減速を促す路面標示の設置や注意喚起する看板の設置などを実施し、子育て施設につながる道路の安全対策を進める。
- 2、この取り組みは全国的に新たな取り組みであることから、今後研究する。

区政相談受付中！

TEL・FAX 03-3355-0546  
yuichiro.shida@gmail.com

ご意見・ご要望は…

新宿区議会議員

志田雄一郎

